



YOKOHAMA
MOTOMACHI
Craftsmanship Streets



裏元町の風。

motomachi

face

no.42

仲通りメール 通巻94号 令和7年12月 2025(冬)

真元町HISTORY 9

運河の流れは絶えずして

現在、代官橋右岸際に一台のクレーンが残されているのをご存知だろうか。首都高速道路工事で、元町が揺れている頃、川と街を繋ぐ装置として設置された。

かつて港で舳を曳行する動力船のエンジンを修理するために使う予定だった。

設置後、河岸の役割が大きく変わり取り残されてしまったが、この街が港と繋がるくものづくりの精神を感じ取ることができるモニュメントだと私は思う。

運河の流れが街にもあった時代を振り返ってみた。



前田橋より谷戸橋を臨む

時は安政六年、外国人居留地へと変貌を遂げた間もない時期に横浜村を割るように堀川が整備された。同時に西、前田、谷戸の三橋が架けられ、当時の人々にはまるで長崎出島を彷彿とさせたようであるが、元村裏の山手には多くの洋館が立ち並ぶことになり出島効果の狙いにはやや疑問が残る。

むしろ、中村川が時折氾濫した際に横浜新田地区（現在の中華街）から居留地への浸水を緩和するための分水路としての役割が主目的であったのではないかと考えたほうが自然のように思える。

幕末に誕生した堀川運河は、村を分断した側面はあるものの、一方で水路の整備によって村にも居留地にも大きな恩恵をもたらしたことは間違いない。

開港場が経済活動の場であった元村にとって、海と接続されていることは大きな強みであった。人とモノの流れは堀川運河の流れに乗って、村の役割をさらに強化したことはその後の繁栄を見れば明らかである。

■賑わいの河岸

当時の堀川の風景に思いを馳せるには、明治期の手彩色の風景絵葉書が最も適している。これらの絵葉書には多くの活気ある堀川風景が映し出されている。様々な種類の船が航行し、荷物の積み下ろしが階段状の護岸を用いて行われている様子が鮮明に写し出されている。この階段護岸は雁木（がんぎ）とも呼ばれ、潮の満干のある水辺では船荷の積み下ろしに不可欠な構造であった。この雁木、運河が整備されて以来戦前戦後と活躍してきたが、高速道路が堀川を覆うようになった際に姿を消した。

雁木が運河の街に欠かせなかった戦前期の地図を精査してみると、堀川のみならず、中村川、大岡川など、かなり上流域まで百を越える雁木の痕跡を確認することができる。水運が盛んな時代、運河の岸辺に雁木がいかに必需品だったかがよく分かる。大岡川下流域には現在も多くの雁木の痕跡が残され川の履歴を伝えている。



今や元町モニュメント

■記憶の彼方

元町に2カ所の曳舟エンジン補修鉄工所が現役操作中だった80年代は横浜の港の姿が大きく変わろうとしていた時期でもあった。港の物流はコンテナ化が進み舳が消え、河岸の鉄工所も廃業され、川路を利用した高速道路整備が進んだが「クレーン」は残った。

ちょうどこの頃、全国的なファッションブーム（流れ）を牽引したのが「ハマトラ」（横浜トラディショナル）である。

そして再び、元町では港に繋がる運河の流れを活かした街が再動する中で、変わらぬモノづくりの気風は水面（みなも）から丘へと吹き抜けていくに違いない。



河北直治

横浜界限研究家。横浜路上観察学会世話人。趣味は市内徘徊、市境を川崎市から横須賀市まで三回踏破、市内全駅下車など歩くことが大好き。

LA HOLY

裏元町で感じるカリフォルニアの空気。



横浜市中区元町1-30
TEL: 090-9141-3312
【営業時間】
11:00～18:00
【定休日】
不定休

オーナー
青木 聖佳 (seika)



オーナーのseikaさんは10代でアパレル業界に入り、31歳で独立。
中華街の2階店舗からスタートし、お客様に寄り添う丁寧な接客とセ
ンスの良いセレクトで支持を集め、2017年に元町へ移転しました。
『日々のスタイルに少しのワクワクを』をテーマに、ロサンゼルス(L.A.)
やカリフォルニアの空気を感じるアイテムを中心に展開。
流行だけに頼るのではなく、“その人らしさが自然に輝く一枚”を大切
にしています。
40代からだからこそ似合う、上品にきらめくアイテムも豊富にセレクト
。服を通して“気分がふっと軽くなる瞬間”を届けたい——そんな想い
で、ひとつひとつのアイテムを選んでいきます。

●NOTE: 思わず目があう、ふっくら
としたシルエットのアイモチーフパッ
グ。ミニボーチも付いて機能性も◎。
ナイロン素材なので軽くて丈夫。ス
トラップもついているのでショル
ダーとしても。(7,920円/税込)



シンプルな服だとちょっと物足りないと感じる貴女に。
40代からの、自分らしさが輝くカジュアルからエレガントをご提案。

TONKATSU GEN

とんかつの新しいスタイルを提案。



横浜市中区元町5-218-7 M5ビル1F
TEL: 045-654-1898
【営業時間】火～日 Tonkatsu_gen
LUNCH 11:30～15:30 (L.O.15:00)
DINNER 17:30～21:00 (L.O.19:30)
【定休日】 毎週月曜日
EN.donut 11:30～
(なくなり次第終了)

マネージャー 土屋 和司
料理長 松下 幹男



GENのとんかつに使うのは、カナダ育ちの三元豚「ハイライフ
ポーク」。タイムやオレガノ、シナモンなどを配合した飼料で育ちま
す。脂が甘く、あっさりとして口当たりの良い日本人好みの豚肉を、
粗めのパン粉と特製油でカラッと揚げました。ランチタイムは御前ス
タイルの「贅沢ランチセット」がおすすめ。とんかつソースと甘めの
味噌だれの二種類のソースをお好みで。日替わりの小鉢も三種類具
沢山の豚汁も人気です。ゆったりしたカウンター席もあるので、おひ
とり様でもお気軽にどうぞ。
ホテル出身の料理長が手掛けるこだわりのデザートも魅力的。とん
かつ定休日の月曜日にはドーナッツ専門店に变身。

●NOTE: GENという屋号
には「元町から始める」と
いう意味が。始まりは
2024年の春、もうすぐ2年
を迎えます。元町バス停
から本牧通りをトンネル
方向へ少しだけ歩くと、ま
るでカフェのようなGENの
エントランスが。



メインはロースかつ、ヒレかつ、ステーキ、サラダから2種類が選べる御前セット (1,980円)。
背中の肋骨を素揚げしたバックリブもついて納得の満腹。(サルサソースはオプション)

Ultimate Plus+

洗練された空間で、最上級のおもてなし。



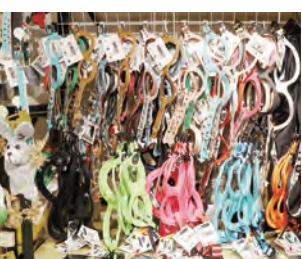
横浜市中区元町1-38-2
Le Noir横浜元町2F
TEL: 045-512-2538
【営業時間】
10:00～19:00
【定休日】
月曜日(祝日は営業)

マネージャー
香川 枝里子



横浜ベイクォーターで営業していた【evoldog】が2019年に元町に
移転して【Ultimate Plus+】になりました。ワンちゃんの小顔に見えて、
目が大きく見える「アルブラカット」。トリミングのデザインに絶対の自
信があるアルティメットプラス独自の「可愛いと、カッコイイ」が融合し
たスタイルです。ケア用品では、全国でも取扱店舗に限られる特別な
シャンプー＆トリートメントの「シセルリノ」を使用。ご自宅用でもお買
い求めいただけます。
また、パピーからシニアまで、トレーニングのお手伝いを行う
UltimateHug(犬のスクール) や、ショートステイ(一時預かり) も実
施。ワンちゃんの性格や個性などお気軽にご相談ください。

●NOTE: カラダに優しいメガネ
型のパディベルトは首に負担が
かからないので、獣医さんから
の紹介で来店されることも。
豊富なカラーからお選びいた
だけます。フードやトリーツの
ラインナップも充実していて、
無添加や無着色にこだわった
品揃えをご用意しました。



大きな窓のある光たっぷりの明るいお部屋でトリミング。
ご予約はお電話、インスタグラム、公式ラインなどからお気軽にどうぞ。

Oh! huggy!! 横濱元町店

四季を愉しむフラワーおはぎ。



横浜市中区元町1-50
元町バセオ205
【営業時間】
10:30～17:00
事前予約のお引渡しは、18:30まで
【定休日】
月曜日
(祝日は営業)

オーナー
田中 陽子



旬の食材を使用して季節を表現した、可愛いおはぎを月替わり
でご用意。餡は大正14年創業 御菓子司 杵屋豊光の餡を使用。北海道
産の小豆で作られた黒餡は、小豆本来の甘さや風味が味わえます。北
海道産の手亡豆で作られた白餡は、ミネラルが豊富でさっぱりとした
味わいが特徴。カラフルな色は天然色素や食材を使用して、白餡を着
色しているのでお子様でも安心してお召し上がりいただけます。もち
米は、飛騨地域産の最高級の物を。北アルプスの雪解け水で栽培さ
れたもち米は飛騨の昼と夜の寒暖差から、深い甘み、粘り強さ、白さ
が生まれます。

毎朝、手作りで季節の花をモチーフにした華やかなフラワーおはぎ
が熟練の職人さんの手の中から次々と咲いていきます。賞味期限は当
日中。長めのお日持ちを希望され
る場合は、冷凍でのお渡ししが可
能(要ご予約)です。

●NOTE: イートインスペースもあ
るので、お抹茶とフラワーおはぎ
でのティータイム。つつい、お
しゃべりの花も咲いて、全種類
試したくなってしまうかも？



月替わりのフラワーおはぎの他にも定番には、つぶ餡、こし餡、きなこ。
三種の餡が楽しめるフラワー団子、とろとろ生わらび餅、かき氷も好評です。

new face



エステサロン・ネイルサロン

Tiny HIKARINO

横浜市中区元町2-90

アンフィニ元町302

TEL: 070-1501-8132

定休日／月曜日・祝日

営業時間／10:00～18:00



MARUO Natsuko



事務所

丸尾なつ子 後援会

横浜市中区元町3-147-7

エボック汐汲坂103

TEL: 045-307-3220

定休日／土曜日・日曜日・祝日

営業時間／9:00～17:30



Chamo Cafe
motomachi

ラミちゃんのカフェ

Chamo Cafe Motomachi

横浜市中区元町 1-50

元町パセオ1F

TEL: 070-8531-6675

定休日／月曜日

営業時間／10:00～17:00



フラワーおはぎ専門店

Oh! huggy !! 横濱元町店

横浜市中区元町1-50

元町パセオ205

TEL: 080-3545-0417

定休日／月曜日

営業時間／10:30～17:00



《元町クラフトマンシップストリート提供ラジオ番組》

インターネットラジオ

「ゆめのたね」グリーンチャンネル

番組名：『ゆめかな応援番組』

放送日時：毎月第4日曜日 15:30～16:00



元町クラフトマンシップストリートのイベント情報、魅力やお店のこだわり、街で活躍する人々のストーリーなどを、ラジオを通じて楽しくご紹介しております。いつもと違う角度から、元町の新たな一面に出会えるかも。

【ラジオの聴き方】 <https://www.yumenotane.jp/list/02220>

「グリーンチャンネルを聴く」をクリックしてください。

※インターネット環境があれば、どこからでもお聴きいただけます。

【今後のラジオゲスト店(予定)】

●12/28(日) グリーンサム ●2026年1/25(日) 元町アレルギー科・小児科クリニック

●2/22(日) 本間り子税理士・FP事務所 ●3/22(日) 鎌倉彫金工房 横浜元町

2026年2月14日(土)

裏元町バレンタインキャンドルナイト 開催決定

移転しました

鎌倉彫金工房 横浜元町

新住所：横浜市中区元町4-163-3 2F



[face no.42] 2025・冬 仲通りメール vol.94

発行／商店街振興組合 元町クラフトマンシップ・ストリート 広報委員会
横浜市中区元町3-132 HSビル204号 TEL.045-663-1413
制作／(有)ディスプレイク